

数B (ベクトルの加法)

① 右図で $\vec{OA} + \vec{AB} = \vec{OB}$ となる。
 また、ベクトルの加法では次の法則が成り立つ。
 $\vec{a} + \vec{b} = \vec{b} + \vec{a}$, $(\vec{a} + \vec{b}) + \vec{c} = \vec{a} + (\vec{b} + \vec{c})$

② 次のベクトル \vec{a} , \vec{b} について、 $\vec{a} + \vec{b}$ を図示しよう。

②

③

④

⑤

数B (ベクトルの加法)

① 右図で $\vec{OA} + \vec{AB} = \vec{OB}$ となる。
 また、ベクトルの加法では次の法則が成り立つ。
 $\vec{a} + \vec{b} = \vec{b} + \vec{a}$, $(\vec{a} + \vec{b}) + \vec{c} = \vec{a} + (\vec{b} + \vec{c})$

② 次のベクトル \vec{a} , \vec{b} について、 $\vec{a} + \vec{b}$ を図示しよう。

②

③

④

⑤